



◎習慣は第2のハビット

天才は、一般的に「生まれたときから授かった才能を持っている」人のことを言いますが、次のような言葉を聞いたことがあるでしょう。「天才は努力する凡才のことである」「誰よりも3倍、4倍、5倍勉強する者、それが天才だ」「努力せずに何かできるようになる人のことを“天才”というのなら、僕はそうじゃない。努力した結果、何かができるようになる人のことを“天才”というのなら、僕はそうだと思う。人が僕のことを、努力もせずに打てるんだと思うなら、それは間違いです。」

アインシュタインの時代から時を経て現在活躍している有名人に至るまで、一環して努力し続けることの必要性を言っています。努力する姿は「続ける」姿です。続ける＝習慣にする ルーティーンといったほうがピンとくるかもしれませんね。悪い習慣をやめてよい習慣を作っていく、そのことはスポーツにかかわらず皆さんの生活全般に言えることです。習慣化すると強くなる。挑戦してみてください。



み みだしなみを整える
そ そうじを丁寧に行う
あ あいさつ・返事をさわやかに
じ じかんを守る

◎今年度の学校教育方針

学校教育目標『ともに学び ともに育つ』生徒も先生も切磋琢磨します

～校訓の自主・敬愛・健康を基本にした一人ひとりが輝く学校～

- 自主 意欲的に学習し、自分の行動に責任を持てる生徒
- 敬愛 互いに尊重しあい協調できる生徒
- 健康 しなやかな身体と豊かな心を持つ生徒

【重点目標】

① 楽しい授業 失敗が笑われない学習集団 自分の考えや意見を発表できる

先生方の授業力を高めるために、校内研究授業を実施します。また授業アンケートを年2回ですが生徒の皆さんに協力してもらいます。自学ノートを使って家庭での学習を習慣化する取り組みや秋山先生による放課後学習、eライブラリ学習を定期的に関催しています。また水曜日の終礼では基礎学力の定着をねらいとして終礼テスト（ミニテスト）を行っています。定期テストの一週間前には「ファミリースタディー」週間をしますので、ご家庭でもご協力ください。

② 安心できる居場所 違いを認めあえる

生徒の皆さんの居心地の良い場所はどこでしょうか。新しいクラスが始まって半月です。一人ひとり性格も違えば考え方も様々です。クラスには、お話好きもいれば静かにしていきたい友達もいます。活発な人もいればそうでない人も。そこで必ず心得ておいてほしいことがあります。「自分は歌を歌うのが得意。でも、とても苦手に感じている人がいるかもしれない。」「自分はお話が得意で誰とでもしゃべることができる。でも、どう話を切り出したらいいか、笑われないか、嫌われないか、そのように悩んで気を使っている人がいるかもしれない。」このように思うことがちょっとした思いやりの心につながりギスギス言葉や不満を取り払ってくれるのではないのでしょうか。心から応援できる、心からありがとうと言えるクラスや学校にしていきたいと思います。

◎コロナに負けない あなどらない・・・防止対策「レベル」

岸和田市は6月15日から「レベル1」へとコロナ感染拡大防止にむけた対策がひき下げられました。それに伴い、学校も通常授業を開始し半月が経ちましたが、各教科や様々な活動レベルも様子を見ながら変更していきます。家庭科の調理実習、音楽の管楽器演奏（リコーダーなど）、室内での近距離での合唱、長時間の対面形式でのグループワーク、体育では隊列を組んでのランニング、ペアで行う準備運動、バスケットボールなどの接触する可能性の高い対人プレー、柔道の対人稽古など、一部紹介しましたが、「レベル1」ではこういった活動が可能になっていますのでお知りおきください。ひき続き手洗いやマスク、換気と消毒等の対策は行ってまいります。

ソーシャルディスタンスを意識しましょう

◎前期生徒会役員・専門委員 活動開始

分散登校時に放送による立会演説会を実施しました。

（教室でビデオ放送を聞く3年男子） 川尻生徒会会長はじめ生徒会4役、学級委員長や6つの専門委員（図書・美化・保健安全・体育・放送・選挙管理委員会）のメンバーも出そろい、昨年に引き続いて活躍してくれることと、大いに期待しています。 先日の認証式で、任命状を渡しました。



緑の募金活動 新しくプルトップ・ベルマーク活動を始めました



現在、生徒会では新しい取り組みとして、空き缶のプルトップ・ベルマークを集める活動も始めています。各教室に回収箱を設置していますので、ご家庭でのご協力もぜひお願いします。

私たちにも役に立つことはたくさんあります。思いやりのボランティア精神は、今だからこそ育てていきたいものです。